

銑鉄鋳物メーカー

電力費アップで  
鋳物銑「再評価」

流通・加工

国内の銑鉄鋳物メーカーの

の事業環境がグローバル競争の激化、需要家のコスト

低減要求、エネルギーコストの負担増などで厳しさを増す中で、歩留まり改善や品質安定

化につながる銑鉄が再評価される可能性が高まっている

た。鋳物銑はスクラップ原料より高価だが、鋳物銑の配合を増やすと鋳造歩留まりが向上するだけでなく、シリコンなど副原料コストも抑制できる。電力費を含めたコスト低減の手法として、鋳物銑の活用拡大が選

択肢の一つに浮上している

過去の研究でも新銑配合

まり改善、品質安定化が一

さされる

率と鋳造歩留まりは比例関係

あり、同時に新銑配合率と溶解

電力量は反比例

11年の鋳物銑輸入は14万

トを超え、中でもロシア銑

が8万ト弱と従来比10倍を

超える極端な伸びを示し

た。足元の円高修正で輸入

銑の価格メリットは若干薄

れる方向にあるが、鋳物銑

需要量の7

割以上を国

内銑でカバー

するには

鋳物銑メ

ーカーの価格

政策も力ギ

を握りそう

スクラップ原料より割高だが

トータルコスト低減

た。鋳物銑はスクラップ原料より高価だが、鋳物銑の配合を増やすと鋳造歩留まりが向上するだけでなく、シリコンなど副原料コストも抑制できる。電力費を含めたコスト低減の手法として、鋳物銑の活用拡大が選

択肢の一つに浮上している

過去の研究でも新銑配合

まり改善、品質安定化が一

さされる

率と鋳造歩留まりは比例関係

あり、同時に新銑配合率と溶解

電力量は反比例

11年の鋳物銑輸入は14万

トを超え、中でもロシア銑

が8万ト弱と従来比10倍を

超える極端な伸びを示し

た。足元の円高修正で輸入

銑の価格メリットは若干薄

る。関係にあることが実証されている。

業であり、中小企業が多数を占める。日本鋳造協会に

関する調査によると、売上に占める購入

コストは約30%に達している。また、

国内の銑鉄鋳物メーカーの事業環境がグローバル競争の激化、需要家のコスト低減要求、エネルギーコストの負担増などで厳しさを増す中で、歩留まり改善や品質安定化につながる銑鉄が再評価される可能性が高まっている